2024 年 12 月 10 日作成（第 2 版）

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学医療人育成・支援センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

２０２４年３月
福島県立医科大学医療人育成・支援センター　青木俊太郎

■ 研究課題名

対人援助職の依存症についての誤解は知識伝達によって解消されるか？単群前後比較予備試験

■ 研究期間

２０２４年３月　～　２０２６年３月

■ 研究の目的・意義

依存症治療においては、対人援助職者のかかわりが治療の鍵を握りますが、依存症に対する誤解が関係性構築を困難にする場合があります。依存症の誤解を解消するためには、依存症についての知識を十分に得ることが必要と考えられますが、依存症の誤解を解消する方法は十分に解明されていません。

本研究の研究者は NPO 法人日本認知行動カウンセリング協会主催のもとで 2023 年 12 月 9 日（土）～10 日（日）と 2024 年 12 月 14 日（土）～15 日（日）にワークショップ「依存治療の認知行動療法」を行いました。海外ではこのような取り組みの報告が複数されていますが、日本ではまだ報告が不十分です。今回の研究ではワークショップ参加者の、事前・事後でのアンケートデータでの依存症の誤解の得点の推移を分析することで、知識啓蒙が依存症の誤解を解消する効果があるかどうかを探索的に検討します。

■ 研究対象となる方

2023 年 12 月 9 日（土）～10 日（日）と 2024 年 12 月 14 日（土）～15 日（日）に開催された NPO 法人日本認知行動カウンセリング協会主催ワークショップ「依存治療の認知行動療法」に参加し、事前もしくは事後のアンケートに回答した方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方が本ワークショップの前後でご記入いただいた Google フォームによるアンケートについてデータを収集します。取得したデータを ID に置き換えたうえで、統計解析や成果公表を

行います。

■ 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

２０２４年４月１日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学医療人育成・支援センターを中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長　竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学医療人育成・支援センター　助教　青木俊太郎
共同研究機関 研究責任者	北海道医療大学心理科学部　講師　福田実奈 大分県立看護科学大学　助教　後藤成人

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当大学を含めた研究機関等の情報は研究 ID を付与した状態で USB などの情報記録媒体を用いて共同研究機関へ送られます。研究代表者はデータ解析のため共同研究機関に必要に応じて情報を共有します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理者は、福島県立医科大学学長竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

＜研究代表機関＞

960-1295　福島市光が丘１番地

福島県立医科大学　医療人育成・支援センター　担当者：青木俊太郎

電話：027-547-1714　FAX：027-547-1714
e-mail：igakukyo@fmu.ac.jp